

平成30年度事業計画（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、名古屋市の文化施設の管理運営などを行い、もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与する。

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

〔参加・体験事業〕

- (1) 市民参加の朗読劇
- (2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2018
- (3) 子どもアート万博

〔鑑賞事業〕

- (1) 市民のための芸術鑑賞会
- (2) 市民半額鑑賞会
- (3) なごや子どものための巡回劇場

〔文化施設の管理運営〕

名古屋市から指定管理者として受託した23の文化施設を、市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした文化事業を行う。

〔友の会事業〕

友の会会員を対象とした事業を行う。

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

- (1) 総合舞台芸術公演
- (2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展 2019
- (3) 舞台芸術創造事業
- (4) 名古屋市民芸術祭 2018
- (5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭

- (6) 文化芸術活動アドバイザー
- (7) 芸術創造賞の授与
- (8) イベント開催等支援事業
- (9) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST
- (10) 文芸による名古屋の魅力発信事業 コトノハなごや
- (11) Nagoya チラシデザイン大賞

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

- (1) 文化情報誌の発行
- (2) Webでの催し物案内 ナゴヤ・アート・ナビ
- (3) 文化情報ひろばの運営

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

文化芸術の振興を図るため、名古屋市から指定管理者として受託している文化施設等を活用して、様々な分野の文化芸術に関する体験事業や鑑賞事業を実施することで、市民が文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保、提供し、豊かで充実した生活の実現に寄与する。

参加・体験事業

(1) 市民参加の朗読劇 (補助金事業 予算額 4,050千円)

朗読劇 宮澤賢治「風の又三郎」

朗読の魅力をより深く知っていただく市民参加型朗読劇。出演者をオーディションで決定。

日程／平成31年1月19日(土)〈2回〉 会場／東文化小劇場

構成・演出／やとみまたはち

(2) 市民参加型コンサート NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2018 (補助金事業 予算額 6,230千円)

地元で活動する学生バンドや社会人バンドが多数出演するジャズを中心とした音楽イベントを開催。

日程／平成30年7月28日(土)～29日(日) 会場／オアシス21等

出演バンド／名古屋芸術大学JAMPA SWING ORCHESTRA、FREE HILLS JAZZ ORCHESTRA ほか

(3) 子どもアート万博 (補助金事業 予算額 7,880千円)

世界の音楽・演劇・舞踊・美術など、様々なジャンルのパフォーマンスやワークショップが楽しめる子ども向け事業。国際交流や文化芸術に興味を持つきっかけをつくるとともに、鑑賞者の裾野の拡大を図る。

日程／平成30年12月8日(土)～9日(日) 会場／青少年文化センター等

(名古屋こども歌舞伎)

※平成30年度より青少年文化センターの主催事業に移行。

(アジア国際児童青少年舞台芸術フェスティバル)

※平成29年度で事業終了。

鑑賞事業

(1) 市民のための芸術鑑賞会 (自主財源事業 予算額 10,526千円)

大中規模ホールを会場に、優れた舞台芸術を鑑賞していただく公演を開催する。

1. 桂文枝 春風亭小朝 東西落語名人会

日程／平成30年5月14日(月)〈1回〉 会場／日本特殊陶業市民会館ビレッジホール

2. 人形浄瑠璃「文楽」

日程／平成30年10月5日(金)〈2回〉 会場／芸術創造センター

3. 藤田麻衣子コンサート

日程／平成31年1月20日(日)〈1回〉 会場／青少年文化センター

(2) 市民半額鑑賞会 (自主財源事業 予算額 1,600千円)

日本演劇興行協会加盟ホールである御園座の公演を半額で市民に提供する。

年間に2回実施し、約4,000枚を提供。

(3) なごや子どものための巡回劇場 〈実行委員会形式〉 (負担金事業 予算額 12,000千円)

演劇、人形劇、音楽劇、交響楽、伝統芸能、バレエ等の公演を、子どもたちに身近な会場(文化小劇場など)で開催する。

公演回数/48公演

出演/名古屋フィルハーモニー交響楽団 はじめ8団体

文化活動拠点づくりのための文化事業

施設事業 (指定管理者事業 予算額 152,549千円)

名古屋市から指定管理者として受託した文化施設を、市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした文化事業を行う。以下23施設にて約400の事業を実施する。

名古屋市芸術創造センター、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場15館(中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・瑞穂・昭和)、名古屋市民ギャラリー2館(栄・矢田)、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム

※全施設で一斉にナゴヤワークショップフェスタ2018「ポッシブル！」を新規事業として開催する。

友の会事業 (自主財源事業 予算額 12,240千円)

- ①会員向けのコンサートや落語会、講座事業を開催する。
- ②催し物情報等を掲載した情報誌「友の会だより」を発行する。
- ③事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引を実施する。

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

文化芸術活動のうち創作や発表といった創造的な活動を行う環境を整備するため、文化芸術を支える芸術家及び文化芸術団体等を対象として、表彰・コンクールを実施するほか、活動の場を提供したり、相談に応じることを通じて、創造的な文化芸術活動を支援することにより、文化芸術の振興に寄与する。

(1) 総合舞台芸術公演 (補助金事業 予算額 33,517千円)

名古屋市文化振興事業団2019年企画公演 ミュージカル「ボーイフレンド」

ミュージカル黄金時代と呼ばれた1950年代のブロードウェイミュージカルの名作「ボーイフレンド」を制作・上演する。

日程/平成31年2月22日(金)~24日(日)〈5回〉 会場/青少年文化センター

台本・作詞・作曲/サンディ・ウィルソン

上演台本・訳詞・演出/寺崎秀臣 音楽監督・指揮/西野 淳 振付/早川玲美

管弦楽/セントラル愛知交響楽団

出演者/オーディションで決定

(2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2019

(補助金事業 予算額 3,139千円)

企画者・美術家からのアイデアを一般公募し、コンペティションによる選考を経て、斬新な美術展を開催する。

日程/平成31年1月10日(木)~27日(日) 会場/市民ギャラリー矢田

(3) 舞台芸術創造事業 (補助金事業 予算額 6,600千円)

Ballet Around The World～民族音楽で舞う魅惑のバレエダンサー

名古屋を中心に活動しているバレエ団の協力により横断的に集まったバレエダンサーが、民族音楽を用いて舞うバレエ公演を開催する。

日程／平成30年9月28日(金)～29日(日) 〈2回〉 会場／青少年文化センター

振付／神戸珠利、古瀬陽子、松村一葉

出演／名古屋を中心に活動しているバレエ団からの推薦によるバレエダンサー

(4) 名古屋市民芸術祭2018 (補助金事業 予算額 11,570千円)

総合的な芸術の祭典として、平成30年10月～11月に名古屋市民芸術祭2018を開催する。

1 主催事業

(1) 名古屋市民文芸祭

募集期間／平成30年8月21日(火)～9月20日(木)

授賞式／平成30年11月23日(金・祝)

(2) 企画美術展(仮)

日程／平成30年11月7日(水)～25日(日) 会場／揚輝荘

(3) 名古屋いけばな芸術展2018

日程／平成30年10月30日(火)～11月4日(日) 会場／市民ギャラリー栄

(4) 名古屋市民美術展

日程／平成30年11月20日(火)～25日(日) 会場／市民ギャラリー栄

(5) オペラ「ランスへの旅」

日程／平成30年10月27日(土)・28日(日)〈2回〉 会場／芸術創造センター

2 参加事業

コンペティションとして20公演参加

賞／名古屋市民芸術祭賞、名古屋市民芸術祭特別賞

※オペラ「ランスへの旅」は、フランスのランス市と名古屋市との姉妹都市提携を記念して上演する。

(5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭〈実行委員会形式〉

(負担金事業 予算額 8,060千円)

歴史的建造物や文化資産を活用する名古屋独自の歴史文化のイベント「やっとかめ文化祭」(平成30年10月27日(土)～11月18日(日))のうち、名古屋の優れた伝統芸能を紹介する「芸どころ名古屋舞台」4公演を実施する。

(1) 古典の日記念公演「名古屋づくし大須舞台」

日程／平成30年10月28日(日)〈1回〉 会場／大須演芸場

(2) 演劇公演「宗春の時代」

日程／平成30年11月3日(土)～4日(日)〈3回〉 会場／北文化小劇場

(3) ろうそく能～尾張の殿様が観た能～

日程／平成30年11月10日(土)〈1回〉 会場／名古屋能楽堂

(4) 世界最古のオーケストラ「雅楽」～雅の響きと日本舞踊・現代舞踊のめぐり逢い～

日程／平成30年11月18日(日)〈1回〉 会場／芸術創造センター

(6) 文化芸術活動アドバイザー (補助金事業 予算額 540千円)

美術・文学・音楽・演劇の各分野で活躍中の講師が、無料で相談に応じ、アドバイスをする。

土曜日、日曜日13:30～17:00 文化情報ひろば

開設日数／60日

(7) 芸術創造賞の授与 (自主財源事業 予算額 800千円)

前年度における芸術創造活動が特に顕著で、名古屋の芸術文化の向上と発展に寄与し、今後とも活躍が期待できる個人(団体)を選考し、第34回芸術創造賞を授与する。
授賞式/平成30年6月

※平成30年度より授賞1件を2件に増。

(8) イベント開催等支援事業 (自主財源事業 予算額 8,950千円)

① イベント開催支援

イベントの開催を検討している主催者に、企画から実施に至るまでの開催支援を行うとともに、地元で活躍するアーティストの発表の場としての機会を創出する。
受注目標/17件程度

② 名古屋市文化振興事業団チケットガイドの運営

事業団が管理する23施設をオンラインでつなぐチケット販売システムを活用し、地元の文化芸術をサポートするチケットガイドを運営する。
販売件数/7,000件程度

③ 文化芸術に関する相談窓口

各種助成金、サークル・団体紹介、公演やイベントに関する相談など、文化芸術に関する相談窓口をチケットガイドに設ける。
相談件数/300件程度

(9) ナゴヤ・パフォーマー事業「Nagoya POP UP ARTIST」 (実行委員会形式)
(負担金事業 予算額 3,986千円)

アーティストの活動支援とまちの賑わいづくりに寄与するため、幅広くアーティストを公募し、審査を経て、地下鉄駅や商業施設等で自由にパフォーマンスができるライセンスを発行する。
日程/通年 会場/市内20ヶ所
認定アーティスト数/101組 ライセンス期間/1年

(10) 文芸による名古屋の魅力発信事業 コトノハなごや (実行委員会形式)
(負担金事業 予算額 2,500千円)

名古屋の魅力発信と、文芸分野の普及・育成を目的として、名古屋にまつわる写真から連想する物語を公募し、優秀作品を表彰する。また、作品募集期間中に参加体験プログラムを実施する。
作品募集期間/平成30年6月～9月 選考委員/中村航、吉川トリコ、武田俊
授賞式/平成30年12月

※平成30年度より事務局を担当し、事業全体を執行。

(11) Nagoya チラシデザイン大賞 (自主財源事業 予算額 500千円)

市内で開催される文化芸術事業に関する広報用チラシを対象にデザインコンテストを開催し、優れた作品のデザイナーを表彰するとともに、応募されたチラシを展示する。
対象/平成30年度に開催される公演・美術展のチラシ
授賞式/平成31年3月
作品展示/平成31年3月12日(火)～17日(日) 会場/市民ギャラリー矢田

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

文化芸術の活性化を図るため、市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等の創造活動の状況の調査及び資料収集を行い、それらの情報を情報誌の発行やホームページの運営等の様々なかたちで広く発信することを通して、文化芸術に関する情報を広く市民に提供することにより、市内の文化芸術の活性化を図る。

(1) 文化情報誌の発行 (補助金事業 予算額 3,750千円)

「なごや文化情報」(12ページ)を発行し、名古屋地域における舞台芸術、美術、文学、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供する。

発行部数/8,000部

発行回数/6回(隔月刊)

(2) Webでの催し物案内「ナゴヤ・アート・ナビ」(補助金事業 予算額 1,530千円)

市民に、市内で行われる劇場や美術館の催し物をWeb上で案内するため、文化芸術イベントを検索・閲覧できる「ナゴヤ・アート・ナビ」を運営する。

掲載事業件数/約6,000件

(3) 文化情報ひろばの運営 (補助金事業 予算額5,612千円)

市内及び近郊で開催される公演や美術展のチラシの配架、ポスター掲出、CINEMA PORTでの映画情報の提供、文化芸術関係の図書の閲覧コーナーを設けるなど、ナディアパーク7F文化情報ひろばを運営する。